



RWC2019™



大会開催まであと **523**日

いよいよ来年開催されるラグビーワールドカップ2019に向けて、月に1回、ラグビーワールドカップを楽しむための情報を発信していきます。

## シープラザ釜石内に「スクラム・センター」を開設

4月からシープラザ釜石2階に、ラグビーワールドカップ2019組織委員会地域支部（LOC）、県、市のラグビーワールドカップ2019担当部署3機関の事務所を開設しました。併せて、「ラグビーカーフェ釜石」を同施設内2階中央部に移設し、これら一体的な空間を「スクラム・センター」とし、ラグビーワールドカップ2019や釜石ラグビーに関する情報発信、来年の大会に向けた本格的な準備、事業を推進するための拠点とするもので、同2日キックオフセレモニーで開設を祝いました。

1階イベント広場で行われたセレモニーでは、野田市長が「3機関同居のメリットを生かし、ラグビーワールドカップの成功に向けて連携を強め、効率よく事業を進めていく。また、市民が立ち寄るラグビーの情報発信拠点として、まちの発展につなげていきたい」とあいさつ。大会アンバサダー・桜庭吉彦さん（釜石シーウェイブスRFC GM兼監督）のホイッスルで3機関の代表によるキックオフが行われました。



### 開設の概要（スクラム・センター）

#### （1）3機関の事務所の開設

- 場 所 シープラザ釜石2階 西側フロア
- 入居機関 (公財)ラグビーワールドカップ2019組織委員会岩手・釜石地域支部（LOC）〔9人〕  
県ラグビーワールドカップ2019推進室〔4人〕  
市ラグビーワールドカップ2019推進本部事務局〔13人〕
- 開 所 日 4月2日(月)  
今後、大会の開催案内やチケット購入などの相談にも応じます。

#### （2）「ラグビーカーフェ・シープラザ釜石」の移設

- 移設場所 シープラザ釜石2階中央 交流広場
- 開設概要 ラグビーワールドカップ2019釜石開催や釜石ラグビーに関するパネル、画像、物品など展示による情報発信、タウンミーティングなどミニイベントの開催

## アイルランド大使を迎え「釜石の魅力発信CM」をお披露目

ラグビーワールドカップ2019釜石開催に向け、子どもの目線で釜石や地元の魅力、東日本大震災からの復興の取り組みなどを発信しようと、鶴住居小学校6年生児童（当時）が出演し、制作に取り組んだCMが完成し、3月2日にチームスマイル・釜石PITで披露されました。

同CMは、ラグビーワールドカップ2019釜石開催の魅力、学校から眼下に望む釜石鶴住居復興スタジオ（仮称）への思いや、過去に数多くの災害を経験し、乗り越えてきた地域の思いなどを発信。復興に尽力する人たちや復興の現状と課題に理解を深め、ラグビーが日常生活の中に満ち溢れた雰囲気やパロディー風に表現するなど約10分間にまとめられました。

お披露目には同小児童の他、学校や地域の関係者、CM協力事業者など約120人が参加。当市視察に訪れた駐日アイルランド大使館のアン・バリントン特命全権大使も来場し、児童たちを優しく見守りました。



釜石の魅力発信CM  
「進め!ラグビー精神でWe advance!  
With the spirit of Rugby」

CMは、動画共有サービスのYouTubeから視聴できます。  
YouTube掲載ページ <https://youtu.be/CZ9ei81UYqA>

【問い合わせ】市ラグビーワールドカップ2019推進本部事務局 ☎27-8420

